

学びのデザインシート（授業前）

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【生活単元学習】

1. 対象 特別支援学校 小学部
2. 単元名 「レッツゴー〇〇！調べて、発見しよう！」（全15時間）
3. 単元で育成を目指す資質・能力

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットや情報誌を用いて行き先について調べたり、掲示物を作成したりすることができる。 ・タブレットや情報誌での調べ方を覚え、発表したり、ワークシートにまとめたりすることができる。
思考力，判断力，表現力等	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習を行う過程で「もっと知りたい。」や「ここはどうなっているのかな。」といった意欲や疑問をもち、取り組むことができる。
学びに向かう力，人間性等	<ul style="list-style-type: none"> ・調べる内容が分かり、自分から調べ学習に取り組むことができる。 ・楽しみなことや行ってみたい場所などを発表したり、ワークシートにまとめたりすることができる。 ・自分の意見を伝えたり、友達の意見を聞いたりして話し合いをすることができる。

4. 授業展開【 本時 ・ 単元 】

解決したい課題や問い
<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行で行く施設について調べよう。 ・テーマパークにはどんなアトラクションがあるかな？調べて乗りたいアトラクションを発表しよう。 ・テーマパークには、エリアが何個あるかな？どのエリアから行くか相談して決めよう。 ・公共交通機関、ホテルで過ごすときに大切なことってなにか？ ・調べてわかったことや楽しみなことをみんなの前で発表しよう。

考えるための材料				
材料A	材料B	材料C	材料D	材料E
<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット ・旅行雑誌 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマパーク内マップ（地図） 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いを進めるうえでの約束が記されたカード 	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行1日目と2日目の行程表見本 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみなことを記入するワークシート（A4） ・模造紙
想定される活動	想定される活動	想定される活動	想定される活動	想定される活動
タブレットや情報誌を用いて行き先について調べる。	テーマパークマップを見てどんなエリアがあるのかや興味のあるアトラクションはどのエリアにあるのか知ることができる。	話し合い活動の事前と事後に提示しながら確認しながら話し合いができるようにする。	1日目と2日目の工程表を作成することで修学旅行に対して見通しを持つことができる。	「行ってきますの会」に向けて調べた内容を掲示物にまとめたり、楽しみなことをワークシートに記入したりする。

対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）
<ul style="list-style-type: none"> ・グループ形態：児童3人の小グループ。 ・時間設定：単元の始めと合間に時間を設ける。 ・行き先について調べ、自分の意見や気持ちを伝えつつ、友達の意見も聞きながら話し合いを進める。

学習の成果（予想される生徒のあらわれ）

行き先について興味を持ち、調べ学習に取り組むことができる。話し合い活動では、テーマパーク内での行程を話し合いで決める予定だが、自分の行きたいエリアやアトラクションについて発表したり、選んだりすることはできると予想する。ただ、友達の意見を聞いたり、譲り合ったりすることは現時点では難しいと予想する。自分の意見の伝え方や友達の意見の聞き方を学びながらテーマパーク内での行程を決めていき、全員で一つの課題を解決する達成感や喜びに気付いてほしいと考える。